

本校の学力向上の取組についての評価

(1) 効果があった取組

- 毎学期はじめに行う全校一斉の学び方指導
 - ・ 学び方集会を実施し、筆箱の中身や姿勢、発表の仕方など学習の基本的な構えを全校で共有しています。
- 算数における2年生以上の複数指導者体制
 - ・ 年間を通して、TT指導や分割指導などを実施しています。
- 児童支援部による高学年への土日宿題
 - ・ 担任からの宿題とは別に、学校からの宿題を出しています。
- 朝の計算タイムへの担任外の入り込み
 - ・ 担任プラス1名の指導で、つまずきの見られる児童のフォローをしています。
- 読書量アップを目指した全校読書指導
 - ・ 個々や学級の読書データを活用し、機会を設けてアドバイスしています。

(2) 改善を図る点

- 基礎的知識の定着を図る習熟学習
 - ・ 学習用語や実験器具の操作法などの基礎的な理解が不十分です。
- 思考力・判断力・表現力の更なる育成を目指す授業への質的改善
 - ・ 活用力の向上のため、課題解決型学習を一層充実していく必要があります。
- アクティブラーニングの実践化
 - ・ 児童の主體的な学びにつながる指導が学習意欲の向上に不可欠です。
- メタ認知の手法の導入
 - ・ 児童の自尊感情を高めるための手立てが不十分です。

今後の学力向上に対する取組

- 個に応じた指導の一層の充実
 - ・ 学習につまずきの見られる児童や配慮を必要とする児童を対象とした指導体制を一層充実させます。
- 学習用語や国語の言語事項に関わる内容の土日宿題の継続的实施
 - ・ 現在実施中の課題に対応した取組を今後も継続します。
- 生活科や総合的な学習における探究的な学習の充実
 - ・ 思考力・判断力・表現力育成の観点から学習計画を見直します。
- 説明し合うペア学習やグループ学習
 - ・ 自分の言葉で語るアウトプットを重視し、主體的な学びにつなげます。
- 学習内容だけでなく自他の学び方についての振り返り活動
 - ・ 自分のよさや友達のよさを交流し、自尊感情を高めます。